

## 令和3年度 一般共同研究一覧

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
宇宙圏	31-1	◎ 桂川 眞幸	電気通信大学大学院情報理工学研究科・教授	2	江尻 省 西山 尚典	新しいレーザー技術の南極観測への応用	平成31年度～令和3年度 (3年)
		米田 仁紀	電気通信大学レーザー新世代研究センター・教授				
		大饗 千彰	電気通信大学量子科学研究センター・特任助教				
	31-2	◎ 花土 弘	情報通信研究機構 電磁波研究所リモートセンシング研究室・研究マネージャー	0	富川 喜弘 江尻 省	地上デジタル放送波の伝搬遅延を用いた水蒸気量推定の技術開発及び実証実験	平成31年度～令和3年度 (3年)
	31-3	◎ 津田 卓雄	電気通信大学大学院情報理工学研究科・准教授	1	江尻 省 中村 卓司 西山 尚典 田中 良昌	光学リモートセンシングによる超高層領域の大気組成に関する研究	平成31年度～令和3年度 (3年)
		穂積 裕太	電気通信大学・JSPS特別研究員PD				
	31-4	◎ 河野 英昭	九州大学大学院理学研究部地球惑星科学専攻／九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・准教授	3	行松 彰 田中 良昌	SuperDARNで観測されるFLRを用いた磁気圏領域の連続的同定	平成31年度～令和3年度 (3年)
		才田 聡子	北九州工業高等専門学校・准教授				
		西谷 望	名古屋大学宇宙地球環境研究所国際連携研究センター・准教授				
		堀 智昭	名古屋大学宇宙地球環境研究所統合データサイエンスセンター・特任准教授				
	31-5	◎ 土屋 史紀	東北大学大学院理学研究科・准教授	3	小川 泰信	VLF/LF帯電波の電波伝搬を用いた高エネルギー電子降下現象の実証的研究	平成31年度～令和3年度 (3年)
		小原 隆博	東北大学大学院理学研究科・教授				
		大矢 浩代	千葉大学大学院工学研究院・助教				
		三好 由純	名古屋大学宇宙地球環境研究所・教授				
	31-6	◎ 村田 功	東北大学大学院環境科学研究科・准教授	0	富川 喜弘	大気微量成分の経年変化に及ぼす力学輸送効果の研究	平成31年度～令和3年度 (3年)

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
宇宙圏	31-7	◎ 川原 琢也	信州大学学術研究院工学系・准教授	3	江尻 省 西山 尚典	金属原子ライダー観測に応用するパルスレーザースペクトル計測のための光ヘテロダイン計測手法の確立	平成31年度～令和3年度 (3年)
			和田 智				
			小川 貴代				
			津野 克彦				
	31-8	◎ 加藤 千尋	信州大学学術研究院理学系・教授	1	片岡 龍峰 門倉 昭	南極昭和基地の宇宙線観測による宇宙天気現象の研究	平成31年度～令和3年度 (3年)
			宗像 一起				
		☆ 浅野 俊太	信州大学総合理工学研究科				
	31-9	◎ 関 華奈子	東京大学大学院理学系研究科・教授	0	小川 泰信	EISCATレーダーとあらせ衛星の観測に基づく地球電離圏から磁気圏へのプラズマ供給機構に関する研究	平成31年度～令和3年度 (3年)
		☆ 高田 雅康	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻宇宙惑星科学講座				
	31-10	◎ 坂野井 健	東北大学大学院理学研究科・准教授	2	江尻 省 西山 尚典	船舶搭載用のプラズマバブル・熱圏大気光観測システムの開発	平成31年度～令和3年度 (3年)
			齋藤 昭則				
			津田 卓雄				
	2-1	◎ 塩川 和夫	名古屋大学宇宙地球環境研究所・教授	1	門倉 昭 小川 泰信 江尻 省	地上多点光学・電磁場観測による電離圏・熱圏・中間圏ダイナミクスの研究	令和2年度～令和4年度 (3年)
			大塚 雄一				
	2-2	◎ 櫻井 亨	東海大学・名誉教授	0	門倉 昭 田中 良昌	磁気圏ULF波動の電離圏オーロラ活動への効果	令和2年度～令和3年度 (2年)

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
宇宙圏	2-3	◎ 田中 高史	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・学術研究者/名誉教授	1	片岡 龍峰	電離圏サブストームの磁気圏投影構造	令和2年度～令和3年度 (2年)
		鷺見 治一	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・博士研究員				
	2-4	◎ 西谷 望	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	1	行松 彰	SuperDARNIによる極域・中緯度における熱圏・電離圏・磁気圏ダイナミクスの比較研究	令和2年度～令和4年度 (3年)
		小川 忠彦	名古屋大学・名誉教授				
	2-5	◎ 門叶 冬樹	山形大学理学部・教授	3	門倉 昭 佐藤 夏雄	アイスランドにおける宇宙線生成核種強度の時間変動と太陽活動の関係についての研究	令和2年度～令和4年度 (3年)
		櫻井 敬久	山形大学理学部・名誉教授				
		武山 美麗	山形大学理学部・技術員				
		乾 恵美子	山形大学理学部・教務職員				
	2-7	◎ 渡辺 正和	九州大学大学院理学研究院・准教授	0	行松 彰 片岡 龍峰	大域的磁場位相構造から見た地球磁気圏プラズマ過程とその歪んだ投影としての極域電離圏現象	令和2年度～令和4年度 (3年)
	2-8	◎ 齋藤 芳隆	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所・准教授	1	富川 喜弘	LODEWAVE用スーパープレッシャー気球の開発	令和2年度～令和3年度 (2年)
		松尾 卓摩	明治大学理工学部・准教授				
	2-9	◎ 橋本 久美子	吉備国際大学農学部・教授	2	門倉 昭 田中 良昌	低緯度電離圏電場の太陽風変動依存性	令和2年度～令和4年度 (3年)
		菊池 崇	名古屋大学宇宙地球環境研究所・名誉教授				
		野崎 憲朗	電気通信大学・協力研究員				
	2-10	◎ 齊藤 昭則	京都大学大学院理学研究科・准教授	1	橋本 大志	南極昭和基地大型大気レーダーを用いたFAIのイメージング手法の開発	令和2年度～令和3年度 (2年)
		西村 耕司	京都大学生存圏研究所・准教授				
	3-1	◎ 藤原 均	成蹊大学サステナビリティ教育研究センター/理工学部・教授	0	小川 泰信 片岡 龍峰	レーダー・光学総合観測、数値シミュレーションによる極域熱圏・電離圏変動の研究	令和3年度～令和5年度 (3年)

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
宇宙圏	3-2	◎ 菊池 崇	名古屋大学宇宙地球環境研究所・名誉教授	2	門倉 昭 田中 良昌	磁気急始と地磁気脈動電場・電流の発生・伝搬メカニズム	令和3年度～令和5年度 (3年)
		橋本 久美子	吉備国際大学農学部・教授				
		荒木 徹	京都大学理学部・名誉教授				
	3-3	◎ 三宅 晶子	茨城工業高等専門学校国際創造工学科・准教授	3	片岡 龍峰	太陽圏環境と銀河宇宙線、2次宇宙線の研究	令和3年度～令和5年度 (3年)
		鷺見 治一	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・博士研究員				
		松本 倫明	法政大学人間環境学部・教授				
		宮原 ひろ子	武蔵野美術大学造形学部・准教授				
	3-4	◎ 熊本 篤志	東北大学大学院理学研究科・准教授	2	小川 泰信 宮岡 宏	飛翔体観測・地上観測に基づく電離圏・磁気圏結合系・プラズマダイナミクスの研究	令和3年度～令和5年度 (3年)
		加藤 雄人	東北大学大学院理学研究科・教授				
		佐藤 由佳	日本工業大学共通教育学群・講師				
	3-5	◎ 鴨川 仁	静岡県立大学グローバル地域センター・特任准教授	2	門倉 昭	極域の大気電場観測データを用いた全地球電気回路の研究	令和3年度～令和5年度 (3年)
		佐藤 光輝	北海道大学大学院理学研究院・講師				
		源 泰拓	認定NPO法人藤さん測候所を活用する会富士山環境研究センター・特任研究員				
気水圏	31-13	◎ 中村 和樹	日本大学工学部情報工学科・准教授	1	牛尾 収輝 田村 岳史	衛星搭載合成開口レーダデータを用いた東南極の氷河と海水の変動解析	平成31年度～令和3年度 (3年)
		山之口 勤	(一財)リモートセンシング技術センター・チームリーダー				
	31-15	◎ 原 圭一郎	福岡大学理学部・助教	0	平沢 尚彦	南極域のエアロゾル長期変動の解析	平成31年度～令和3年度 (3年)

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
気水圏	31-16	◎ 森 樹大	東京大学大学院理学系研究科・特任研究員	3	東 久美子	北極広域に沈着した光吸収性粒子の測定手法の確立とその空間分布の観測的解明	平成31年度～令和3年度 (3年)
		小池 真	東京大学大学院・准教授				
		茂木 信宏	東京大学大学院・助教				
		大畑 祥	名古屋大学宇宙地球環境研究所・助教				
	31-17	◎ 佐藤 和敏	北見工業大学工学部・助教	0	猪上 淳 當房 豊	雲ゾンデを用いた冬季の北極海で生じる雲特性変化の解明	平成31年度～令和3年度 (3年)
	31-19	◎ 大島 慶一郎	北海道大学低温科学研究所・教授	3	田村 岳史 牛尾 収輝	東南極氷床境界域における海洋物理過程の研究	平成31年度～令和3年度 (3年)
		青木 茂	北海道大学低温科学研究所・准教授				
		中山 佳洋	北海道大学低温科学研究所・助教				
		小野 数也	北海道大学低温科学研究所・技術専門職員				
	31-20	◎ 林 政彦	福岡大学理学部地球圏科学科・教授	3	平沢 尚彦	気球・UAV・地上in-situ観測データによる極域エアロゾル循環機構解析	平成31年度～令和3年度 (3年)
		木津 暢彦	東京管区気象台気象防災部・次長				
		白石 浩一	福岡大学理学部・助教				
		原 圭一郎	福岡大学理学部・助教				
		☆ 堤 雅貴	九州大学大学院工学府航空宇宙工学専攻				
	31-21	◎ 深町 康	北海道大学北極域研究センター・教授	0	榎本 浩之 田村 岳史	北極海における海水の係留・衛星観測研究	平成31年度～令和3年度 (3年)

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
気水圏	31-22	◎ 本田 明治	新潟大学理学部・教授	8	平沢 尚彦	両極由来の寒気に伴う顕著大気現象発現にかかわる極域—熱帯域大気海洋結合システムの解明	平成31年度～令和3年度 (3年)
		浮田 甚郎	新潟大学理学部・教授				
		立花 義裕	三重大学大学院生物資源学研究科・教授				
		川瀬 宏明	気象庁気象研究所・主任研究官				
		山根 省三	同志社大学理工学部・准教授				
		高谷 康太郎	京都産業大学理学部・教授				
		田口 文明	富山大学都市デザイン学部・教授				
		小守 信正	海洋研究開発機構・主任技術研究員				
		山崎 哲	海洋研究開発機構・研究員				
	2-11	◎ 鈴木 利孝	山形大学理学部・教授	1	川村 賢二 平林 幹啓	極地アイスコアの金属成分分析	令和2年度～令和4年度 (3年)
		飯塚 芳徳	北海道大学低温科学研究所・准教授				
	2-12	◎ 長島 佳菜	海洋研究開発機構 地球環境部門・技術研究員	0	東 久美子	カアタ雪氷コアに含まれるアンモニアダストの粒径別・供給源推定～バックグラウンドダストはいつどこからどれだけ輸送されるのか～	令和2年度～令和3年度 (2年)
	2-13	◎ 野村 大樹	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・准教授	0	牛尾 収輝	南極海氷サンプル中の物理・化学・生物特性の定量評価	令和2年度～令和4年度 (3年)
	2-14	◎ 大野 浩	北見工業大学地球環境工学科・准教授	0	藤田 秀二	氷床フィルムの物理解析	令和2年度～令和4年度 (3年)
	2-15	◎ 杉浦 幸之助	富山大学学術研究部都市デザイン学系・教授	0	平沢 尚彦	東南極の氷床頂部から氷床沿岸部で発生する吹雪の変動特性	令和2年度～令和4年度 (3年)
	2-16	◎ 古賀 聖治	産業技術総合研究所環境創生研究部門・主任研究員	0	平沢 尚彦	南大洋上のエアロゾル粒子光学特性の観測およびデータ解析	令和2年度～令和4年度 (3年)

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
気水圏	2-17	◎ 立花 義裕	三重大学生物資源学研究科・教授	5	平沢 尚彦 山内 恭淳 猪上 淳	両極の気象・気候と双方向作用する大気・陸・海洋三位一体変動の研究	令和2年度～令和4年度 (3年)
		西井 和晃	三重大学生物資源学研究科・准教授				
		万田 敦昌	三重大学生物資源学研究科・准教授				
		飯島 慈裕	三重大学生物資源学研究科・准教授				
		本田 明治	新潟大学理学部・教授				
		小松 謙介	三重大学生物資源学研究科・特定事業研究員				
	3-6	◎ 内田 努	北海道大学大学院工学研究院 応用物理学部門・准教授	1	東 久美子	グリーンランド氷床コア中に存在するエア・ハイドレート結晶中の希ガス濃縮	令和3年度～令和4年度 (2年)
		本間 智之	長岡科学技術大学機械創造工学専攻・准教授				
	3-7	◎ 横田 俊之	産業技術総合研究所地圏資源環境研究部門物理探査研究グループ・研究グループ長	2	牛尾 収輝	マルチ周波数電磁探査センサーによる非掘削海水厚分布調査技術に関する研究	令和3年度～令和5年度 (3年)
		梅澤 良介	産業技術総合研究所地圏資源環境研究部門物理探査研究グループ・研究員				
		光畑 裕司	産業技術総合研究所地圏資源環境研究部門・研究部門長				
	3-8	◎ 的場 澄人	北海道大学低温科学研究所・助教	1	本山 秀明 川村 賢二	山岳氷河及びグリーンランド高涵養域で採取されたアイスコアを用いた環境変動復元	令和3年度～令和5年度 (3年)
		飯塚 芳徳	北海道大学低温科学研究所・准教授				
	3-9	◎ 本間 智之	長岡技術科学大学工学研究科機械創造工学専攻・准教授	1	東 久美子	X線回折法を用いた不純物を含む氷のクリープ変形に伴う転位密度の評価	令和3年度～令和5年度 (3年)
		高田 守昌	長岡技術科学大学工学研究科機械創造工学専攻・助教				
	3-10	◎ 近藤 文義	海上保安大学校・准教授	1	猪上 淳 田村 岳史	外洋域における海塩粒子放出量の渦相関法による直接評価のための観測手法の確立	令和3年度～令和5年度 (3年)
		相木 秀則	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授				



分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
気水圏	3-11	◎ 鈴木 香寿恵	法政大学理工学部応用情報工学科・教務助手	2	平沢 尚彦 山内 恭	極域における衛星雲画像を用いた水蒸気輸送パターンの自動検出	令和3年度～令和5年度 (3年)
		徳永 旭将	九州工業大学大学院情報工学研究院・准教授				
		中村 和幸	明治大学総合数理学部現象数理学科・専任教授				
	3-12	◎ 早稲田 卓爾	東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授	4	牛尾 収輝 田村 岳史 猪上 淳	波浪緩衝帯としての南極氷縁域の研究	令和3年度～令和5年度 (3年)
		小平 翼	東京大学大学院新領域創成科学研究科・助教				
		菊地 隆	東京大学大学院新領域創成科学研究科・客員研究員				
		村山 英晶	東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授				
		山口 一	東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授				
地圏	31-23	◎ 河上 哲生	京都大学大学院理学研究科・准教授	3	外田 智千 堀江 憲路	東南極セール・ロンダーネ山地における下部地殻流体活動の温度—圧力—時間条件の精密解析	平成31年度～令和3年度 (3年)
		足立 達朗	九州大学大学院比較社会文化研究院・助教				
		宇野 正起	東北大学大学院環境科学研究科・助教				
		東野 文子	京都大学大学院理学研究科・助教				
	31-24	◎ 池田 剛	九州大学理学研究院・准教授	0	外田 智千	リュツォ・ホルム岩体の精密な温度構造および物質移動の素過程の解明	平成31年度～令和3年度 (3年)
	31-25	◎ 宮原 正明	広島大学大学院先進理工系科学研究科・准教授	2	山口 亮	インパクトが引き起こす物質進化と天体進化の解明	平成31年度～令和3年度 (3年)
		大谷 栄治	東北大学大学院理学研究科・名誉教授				
		小澤 信	東北大学大学院理学研究科・助教				
	31-26	◎ 荒川 逸人	防災科学技術研究所雪氷防災研究センター・主幹研究員	0	土井 浩一郎 青山 雄一	UAVを利用した東オングル島積雪深分布変化解析の研究	平成31年度～令和3年度 (3年)



分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
地圏	2-19	◎ 野口 高明	京都大学大学院理学研究科・教授	0	山口 亮	雪の処理方法の違いが微隕石に与える影響の評価	令和2年度～令和4年度 (3年)
	2-20	◎ 馬場 壮太郎	琉球大学教育学部・教授	0	外田 智千	リュツォ・ホルム岩体東部および南部の変成作用と地体構造区分	令和2年度～令和4年度 (3年)
	2-21	◎ 可児 智美	熊本大学大学院先端科学研究部基礎科学部門・助教	0	三澤 啓司	古生代炭酸塩岩のカルシウム安定同位体から探る表層環境変動	令和2年度～令和4年度 (3年)
	2-22	◎ 白井 直樹	東京都立大学大学院理学研究科化学専攻・助教	1	山口 亮	誘導結合プラズマ質量分析法を用いた南極隕石分類法の確立	令和2年度～令和4年度 (3年)
		海老原 充	早稲田大学教育・総合科学学術院・教授				
	2-23	◎ 中村 教博	東北大学高度教養教育・学生支援機構・教授	0	菅沼 悠介	南極の氷河性迷子石と環太平洋地域の津波性巨礫の粘性残留磁気による定置機構の解明	令和2年度～令和4年度 (3年)
	2-24	◎ 小田 啓邦	産業技術総合研究所地質調査総合センター地質情報研究部門	0	山口 亮 今栄 直也	南極氷試料中の火山灰・風成塵・宇宙塵に関する岩石磁気学的研究	令和2年度～令和4年度 (3年)
	2-25	◎ 大村 誠	高知県立大学文化学部・教授	3	土井 浩一郎	衛星搭載合成開口レーダ (SAR) データの総合的な解析による南極・アムンゼン湾周辺の長期モニタリング	令和2年度～令和4年度 (3年)
		小池 克明	京都大学大学院工学研究科・教授				
		山之口 勤	(一財)リモートセンシング技術センター・ALOS系解析研究グループグループリーダー				
		中村 和樹	日本大学工学部・准教授				
	2-26	◎ 海老原 充	早稲田大学教育・総合科学学術院・教授	3	山口 亮	南極大陸で回収されたエンスタタイトコンドライト隕石の化学組成に関する研究	令和2年度～令和3年度 (2年)
		日高 義浩	早稲田大学教育・総合科学学術院・助教				
		白井 直樹	東京都立大学大学院理学研究科・助教				
		木村 眞	茨城大学・名誉教授				
	2-27	◎ 豊島 剛志	新潟大学自然科学系(理学部)・教授	0	外田 智千	東南極リュツォ・ホルム岩体における褶曲帯・延性断層岩帯・地震性断層岩帯の形成テクトニクスに関する研究	令和2年度～令和3年度 (2年)
	3-13	◎ 木村 眞	茨城大学理学部・名誉教授	0	山口 亮	炭素質コンドライトの分類学的研究	令和3年度～令和5年度 (3年)

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
地圏	3-14	◎ 牛久保 孝行	海洋研究開発機構高知コア研究所・副主任研究員	0	山口 亮	炭素質コンドライト炭酸塩の同位体比研究	令和3年度～令和5年度 (3年)
	3-15	◎ 三河内 岳	東京大学総合研究博物館・教授	0	山口 亮	原始惑星マントル起源隕石のカンラン石方位解析から探る母天体内部進化	令和3年度～令和5年度 (3年)
	3-16	◎ 森下 知晃	金沢大学理工研究域地球社会基盤学系・教授	1	堀江 憲路	ジルコンU-Pb年代によるグリーンランド中太古代地質帯における火成史の解明	令和3年度～令和4年度 (2年)
		板野 敬太	金沢大学・日本学術振興会特別研究員				
		☆ 西尾 郁也	金沢大学大学院自然科学研究科自然システム学専攻				
	3-17	◎ 松本 剛	琉球大学理学部・教授	0	野木 義史	南極プレート内の各構造区の特徴と変遷過程の解明	令和3年度～令和5年度 (3年)
	3-18	◎ 新谷 昌人	東京大学地震研究所・教授	2	土井 浩一郎 青山 雄一 奥野 淳一	南極における野外長期絶対重力測定手法に関する研究	令和3年度～令和5年度 (3年)
		風間 卓仁	京都大学大学院理学研究科・助教				
		西島 潤	九州大学大学院工学研究院・准教授				
生物圏	31-27	◎ 高橋 哲也	島根大学人間科学部・教授	1	伊村 智 工藤 栄	南極の短波長紫外線が生物に及ぼす影響に関する生化学的研究と気象データの統計解析	平成31年度～令和3年度 (3年)
		麻生 祐司	京都工芸繊維大学繊維学系・准教授				
	31-28	◎ 辻本 恵	慶應義塾大学環境情報学部・専任講師	2	伊村 智	南極クマムシの生活史戦略に関する研究	平成31年度～令和3年度 (3年)
		一ノ瀬 友博	慶應義塾大学環境情報学部・教授				
		黒田 裕樹	慶應義塾大学環境情報学部・教授				
	31-29	◎ 菓子野 康浩	兵庫県立大学大学院生命理科学研究科・准教授	1	工藤 栄	極域の光合成生物の生理応答機構の解析	平成31年度～令和3年度 (3年)
		小杉 真貴子	アストロバイオロジーセンター・特任研究員				

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
生物圏	31-30	◎ 上野 大輔	鹿児島大学大学院理工学研究科・准教授	4	伊村 智	南極沿岸における海産微小動物相とその特徴の解明	平成31年度～令和3年度 (3年)
		角井 敬知	北海道大学大学院理学研究院・講師				
		嶋田 大輔	北海道大学大学院理学研究院・研究院研究員				
		辻本 恵	慶應義塾大学環境情報学部・専任講師				
		藤本 心太	東北大学大学院生命科学研究科・助教				
	31-31	◎ 西野 康人	東京農業大学生物産業学部・教授	0	高橋 邦夫	沿岸海跡湖能取湖におけるアイスアルジーの一次生産の動態と動物プランクトンの分布動態の関りについて	平成31年度～令和3年度 (3年)
	31-32	◎ 佐々木 顕	総合研究大学院大学・教授	1	工藤 栄	南極湖沼生態系の数理モデル化に関する研究	平成31年度～令和3年度 (3年)
		水野 晃子	名古屋大学宇宙地球環境研究所・研究員				
	31-34	◎ 石井 良和	東邦大学医学部微生物感染症学講座・教授	2	伊村 智	南極におけるレジオネラ属菌とその宿主となるアメーバの解析	平成31年度～令和3年度 (3年)
		青木 弘太郎	東邦大学医学部感染症学講座・助教				
		島田 翔	東京医科歯科大学病院呼吸器内科・医員				
		澤 友歌	東邦大学医学部感染症学講座・非常勤研究生				
	31-35	◎ 米村 正一郎	県立広島大学生物資源科学部・教授	0	内田 雅己	極地土壌のCO2放出と土壌ガス拡散係数に関する研究	平成31年度～令和3年度 (3年)
	31-36	◎ 東條 元昭	大阪府立大学大学院生命環境科学研究科・教授	0	伊村 智	極域に生息する植物寄生性糸状菌の多様性と生態の解明	平成31年度～令和3年度 (3年)

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
生物圏	31-40	◎ 柴田 明穂	神戸大学大学院国際協力研究科・教授、極域協力研究センター長	3	伊村 智元 橋田 元	南極をめぐる科学と国際動向に関する社理連携研究	平成31年度～令和3年度（3年）
		青木 茂	北海道大学低温科学研究所・准教授				
		稲垣 治	神戸大学大学院国際協力研究科・研究員				
		大久保 彩子	東海大学海洋学部・准教授				
	2-28	◎ 大園 享司	同志社大学理工学部・教授	0	内田 雅己	亜北極生態系における菌類を中心とした生物多様性の比較評価	令和2年度～令和4年度（3年）
	2-29	◎ 辻 雅晴	旭川工業高等専門学校 物質化学工学科・准教授	0	内田 雅己 工藤 栄	極地に生息している菌類の多様性の変化の解明	令和2年度～令和4年度（3年）
	2-30	◎ 長沼 毅	広島大学大学院統合生命科学研究科・教授	0	伊村 智	極域地衣類の菌類・藻類・共生微生物の種組成に関する研究	令和2年度～令和4年度（3年）
	2-31	◎ 瀬川 高弘	山梨大学総合分析実験センター・特任助教	0	伊村 智 本山 秀明	南極のアイスコア試料や動物化石資料のゲノム解析による生物相変遷解明	令和2年度～令和4年度（3年）
	2-32	◎ 中坪 孝之	広島大学大学院統合生命科学研究科・教授	0	内田 雅己	高緯度北極陸域生態系に対する温暖化の影響	令和2年度～令和4年度（3年）
	2-33	◎ 山崎 友資	蘭越町貝の館・学芸員	0	高橋 邦夫	海洋酸性化がハダカカメガイ(通称クリオネ)に与える影響評価	令和2年度～令和4年度（3年）
	2-34	◎ 後藤 慎平	東京海洋大学学術研究院・助教	0	工藤 栄	南極湖沼底マッピングROVの開発	令和2年度～令和4年度（3年）
	3-19	◎ 野口 律奈	帝京平成大学健康メディカル学部健康栄養学科・准教授	0	伊村 智	南極越冬隊の食生活に関する研究 ～災害食への応用～	令和3年度～令和5年度（3年）
	3-20	◎ 三田村 啓理	京都大学フィールド科学教育研究センター・教授	0	高橋 晃周 渡辺 佑基	情報通信超音波テレメトリーシステムを用いたアデリーペンギンの群れ行動解析	令和3年度～令和5年度（3年）
	3-21	◎ 高澤 伸江	京都先端科学大学バイオ環境学部・准教授	0	真壁 竜介	寒冷環境下における植物プランクトンの増殖特性の解明	令和3年度～令和5年度（3年）
	3-22	◎ 野坂 裕一	東海大学生物学部・助教	0	真壁 竜介	季節海氷域におけるアイス・アルジーの糖類生産に関する研究	令和3年度～令和5年度（3年）
	3-23	◎ 和田 直也	富山大学学術研究部理学系・教授	0	内田 雅己 伊村 智	寒冷地生態系におけるTBI法多地点比較によるリター分解プロセスの解明	令和3年度～令和5年度（3年）
	3-24	◎ 木田 森丸	神戸大学農学研究科・助教	0	工藤 栄	蛍光分光装置を用いた溶存有機物の組成解析	令和3年度～令和5年度（3年）

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
極地工学	31-37	◎ 小原 伸哉	北見工業大学工学部地球環境工学科・教授	3	本山秀明	南極昭和基地におけるエネルギー供給に関する極地工学研究	平成31年度～令和3年度 (3年)
		西川 省吾	日本大学理工学部電気工学科・教授				
		中島 岳人	(株)関電工東京営業本部北海道支店社会インフラ工事部				
		石沢 賢二	元国立極地研究所極地工学研究グループ				
	31-38	◎ 香川 博之	公立小松大学生産システム科学部・教授	5	本山秀明 古川 晶雄	南極内陸基地に関する輸送および建築等に関する極地工学研究	平成31年度～令和3年度 (3年)
		渡邊 啓二	防衛大学校・名誉教授				
		飯塚 浩二郎	芝浦工業大学システム理工学部機械制御システム学科・教授				
		椿 哲也	株式会社大原鉄工所技術部車両設計課・係長				
		太田 義弘	株式会社竹中工務店技術研究所・構造部長				
		石沢 賢二	元国立極地研究所極地工学研究グループ				
	31-39	◎ 金 高義	福島工業高等専門学校・助教	0	菊池 雅行	極地建築・土木に関する雪氷防災工学研究	平成31年度～令和3年度 (3年)
	3-25	◎ 高田 守昌	長岡技術科学大学工学研究科・助教	0	本山 秀明	深層掘削機の次世代コンピュータの実用化	令和3年度～令和4年度 (2年)

分野	No.	研究者名		所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
極地工学	3-26	◎	古崎 睦	旭川工業高等専門学校物質化学工学科・教員	8	本山 秀明 川村 賢二 中澤 文男	第Ⅲ期ドーム計画における氷床深層掘削への対応および新たな掘削・検層技術の検討	令和3年度～令和5年度（3年）
			的場 澄人	北海道大学低温科学研究所・助教				
			森 章一	北海道大学低温科学研究所・技術専門職員				
			佐藤 陽亮	北海道大学低温科学研究所・技術専門職員				
			高田 守昌	長岡技術科学大学・助教				
			宮原 盛厚	(株)アノウィ・代表取締役				
			小林 明雄	九州オリンピア工業(株)・第2技術課係長				
			吉瀬 也寸志	九州オリンピア工業(株)・第3製造課課長				
			大谷 昌央	九州オリンピア工業(株)・第3技術課主任				